



2022年12月26日

各 位

会社名 福井コンピュータホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐藤 浩一
(コード番号：9790 東証プライム市場)
問合せ先 常務取締役経営管理本部長 橋本 彰
(TEL. 0776-53-9200)

TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）提言への賛同 及びTCFDコンソーシアムへの参加に関するお知らせ

福井コンピュータホールディングス株式会社は、TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）^{※1} 提言への賛同を表明するとともに、賛同企業や金融機関が議論する場であるTCFDコンソーシアム^{※2}に参加したことをお知らせいたします。



福井コンピュータグループは、持続的な企業価値の向上を念頭に、今後サステナビリティ経営を推し進めるにあたり、気候変動問題を重要な要素の一つとして捉えております。また、本年度から設置しましたサステナビリティ推進委員会を中心に、TCFDの提言に基づき「ガバナンス」、「戦略（リスクと機会の分析）」、「リスク管理」、「指標と目標」に関する情報開示を推進し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

さらに、本年度より、CDP^{※3}質問書への回答も実施しており、気候変動に関する自社の取り組み及び情報開示内容について適切な評価を受けることで、自社の取組状況を相対的に確認し、より一層の対応強化と開示の充実に努め、持続的な企業価値向上を図ってまいります。



以 上

※1 TCFD (Task Force on Climate-related Financial Disclosures: 気候関連財務情報開示タスクフォース)
G20 財務大臣・中央銀行総裁会議の要請を受け、2015年12月に金融安定理事会 (FSB) により、気候関連の情報開示及び気候変動への金融機関の対応を検討するために設立されました。企業の運営方法の中核要素である「ガ

バランス」「戦略」「リスク管理」「指標と目標」の4項目について、気候変動への企業の取り組み内容及び財務的影響のある気候関連情報の分析と開示をするよう推奨しています。

T C F D W E B サイ ト : <https://www.fsb-tcfd.org/>

※2 T C F D コンソーシアム

企業の効果的な情報開示や、開示された情報を金融機関等の適切な投資判断につなげる取り組みについて議論する場として、2019年に日本で設立され、T C F D 提言に賛同する企業や金融機関等が取り組みを推進しています。

T C F D コンソーシアム W E B サイ ト : <https://tcfd-consortium.jp/>

※3 C D P (Carbon Disclosure Project)

C D P は、英国の慈善団体が管理する非政府組織 (N G O) であり、投資家、企業、国家、地域、都市が自らの環境影響を管理するためのグローバルな情報開示システムを運営しています。2000年に設立され、現在では130兆米ドル以上の資産を保有する680以上の投資家と協力して2022年には、世界の時価総額の半分に相当する18,700社以上、1,100以上の都市、州、地域を含む、世界中の約20,000の組織がC D P を通じてデータを開示しています。

C D P は、T C F D に完全に準拠し、世界最大の環境データベースを保有しており、C D P のスコアは、ゼロカーボン、持続可能でレジリエント (強靱) な経済に向けた投資や調達的意思決定を推進するために広く利用されています。

C D P W E B サイ ト : <https://www.cdp.net/>